

関係機関の長 殿

独立行政法人水産大学校校長  
( 公 印 省 略 )

教員の公募について(依頼)

拝啓

さて、このたび本校食品化学科では、下記の要領で教員を公募することになりました。  
つきましては、ご多忙中まことに恐縮に存じますが、貴管下関係各位に周知方ご配慮下さるようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集人員： 助教授1名
2. 所 属： 食品科学科食品加工利用学講座
3. 資 格： 博士の学位を有する者
4. 年 齢： 40歳前後（63歳定年）
5. 担当教育分野： 水産食品の加工および水産物の利用分野。
6. 着任時期： 平成17年10月1日
7. 提出書類： (1) 履歴書(写真貼付、メールアドレスならびに自宅または携帯電話番号の記載要)  
(2) 研究業績目録(著書、原著論文、総説、その他等に分けて記載)  
(3) 研究業績別刷り各一部(最近10年、コピー可)  
(4) これまでの研究内容(A4用紙、800字以内)  
(5) 教育と水産食品の開発に関する抱負(A4用紙、3200字以内)  
(6) 推薦書または推薦書を頂ける方の氏名および連絡先(可能であれば)
8. 公募締切： 平成17年5月31日(火)(必着)
9. 書類送付先： 水産大学校 食品化学科長 芝 恒男  
〒759-6595 下関市永田本町二丁目7番1号 電話 0832-86-5111(ex.420)  
(注) 封筒表面に「食品加工利用学講座助教授応募」と朱書き、書留で郵送して下さい。
10. その他： (1)本校は特定独立行政法人であり、教員には国家公務員の教育職俸給表(一)に相当する教育職員俸給表が適用されます。  
(2)本校教員は学位授与機構の評価を受けます。  
(3)人事委員会等において面接を行う場合もあります。その場合、面接にかかる費用は自己負担とします。  
(4)後日、健康診断書の提出をお願いすることがあります。  
(5)学科詳細についてはホームページ(<http://www.fish-u.ac.jp/>)をご参照下さい。  
(6)食品化学科は平成17年4月より「食品科学科」となります。これに伴い現行の講座体制を変更し、食品科学科は「食品安全学講座」、「食品機能学講座」、「食品加工利用学講座」の3講座により構成されます。  
(7)担当授業科目  
食品利用学、未利用生物資源学、食品加工実習、洋上鮮度管理実習  
(8)選考結果は6月末日までにお知らせします。